



炊き出し 訓練

12月9日、市浦村赤十字奉仕団研修会が、十三公民館で開催されました。

研修会では、ハイゼックス（米をビニールに詰めて炊く方法）による炊き出し訓練や家庭看護法などボランティア活動を実習し、65人の参加者は、地域社会の福祉向上に努めることを確認しあいました。



村民の健康を考える

第23回市浦村共同保健計画会議開催



全村民の総合健診

— 提言 —

十一月二十七日、村コミュニティセンターにおいて、第二十三回共同保健計画会議が開催され、関係者約百人の出席により行われました。

この会議は、広く村民各層が参加し成人病予防等自らの健康に対する意識の改革をとおして、健やかで生きがいのある長寿村を目指し、「生き生き健康村民運動」を家族ぐるみ、地域ぐるみで展開することを旨としています。

会議では、まず、高松隆三市浦村長が、「健康人の健康チェック」を意と、とりかえしのつかないことになる。村としても来年度の活動をどのようにするか、村民の意見を聞きながら、「全村民の一日トック」と呼べる総合健診に取り組みたいと思っている。それには、家庭、事業所、学校等の理解と協力が必須である」とあいさつし、その後、平成四年度の健康づくり事業功勞



▲健康づくり事業功勞表彰された生徒達

表彰が行われました。
なお、主な受賞者は次のとおりです。

- ◆健康づくり作品展入賞者
◇ポスター・園画の部特選
村元志徳(脇元小三年) 武田直真(太田小五年) 準特選
ならたぐ(太田小二年) 石岡慧也(脇元小三年) 成田田美(脇元小三年) 古川寿(太田小四年) 相坂昌美(十三小五年) 奈良孝徳(太田小六年) 入選 おぐらこうじ(十三小一年) ほか十七人
- ◇標語の部特選 三上奈津子(市浦中一年) 準特選 相坂友人(市浦中一年) 秋元美香子(市浦中二年) 三和幸子(市浦中三年) 入選 奈良育恵(市浦中一年) ほか二人

総合健診に向けて

四グループで討議



▲グループ討議の様子

- ◆国民健康保険優良家庭
◇四年間 山内憲夫(相内) ほか四人 ◇二年間 鳴海直江(相内) ほか二人 ◇二年間 佐藤アイコ(相内) ほか七人
- ◇一年間 鳴海尚志(相内) ほか十一人
- ◆献血功勞感謝状贈呈者
◇六十回以上 竹谷泰一(脇元) ◇五十回以上 棟方由美(十三) ◇三十回以上 柳谷栄(十三) ほか二人 ◇二十回以上 鳴海尚(相内) ほか五人 ◇十回以上 山田美子(脇元) ほか一人
- ◆日本赤十字青森県支部献血功勞表彰者
竹谷泰一(脇元) 竹谷ヨシエ(脇元) 野上孝憲(相内) 白川敏文(相内)

- 午後からは、グループに事業所や学校職員、保健衛生協力委員等、また、講演者の馬ふさお健康アドバイザーや中平セイ五所川原保健所健康増進課長も加わり、次のようなことが発言されました。
- 健康よりも経済が優先され
- 健診率向上にむけて、待ち

まとめ

グループ討議、全体討議と進められ、最後に高松隆三村長、相馬ふさお健康アドバイザー、金田清吉五所川原保健所次長により次のようにまとめられました。

- 子どもの頃から命の大切さ、家族同士のこぼかけの習慣を身につける。
- 原点は、自分の健康は自分で守る。
- 「自分たちがやらねば」と共通の認識をもてたことは重要である。
- 健診受診率一〇〇%を目指す。
- などまとめられ、閉会となりました。

時間の有効利用(デトポール等で楽しむ等)。
●健康を受け取るための「村民健康の日」を設ける。
●一年に一回の健康手エックだから負担金の徴収には問題ない。
●健診車には保健婦、ヘルパーの同乗を。
●など、前向きな発言がされました。



第十六回村民ナイターバドミントン大会が、十一月十六日から三週間にわたり行われました。

今回は八チーム、村民約八十人が参加し、熱戦が繰り広げられました。参加した村民は仕事の疲れも見せず、元氣いっぱいコートを駆け回り、結果は次のとおりです。

優勝 藤洋クラブ
準優勝 藤奴チーム
第三位 BANANA CHIPS

シャトルを追う

ナイターバドミントン大会

この道ひとすじの人に

秋の叙勲



三重

貢氏(72)

地方自治功勞
(前市浦村長)

勲四等瑞宝章

それぞれの分野で、この道ひとすじに活躍した人に贈られる秋の叙勲・褒賞が発表され、市浦村からは、前村長として観光、文化活動や企業誘致に偉大な功績を残した三重貢氏が、明れの受賞となりました。



福祉の里づくりを

市浦村社会福祉大会

十一月二十日、あすなのつどい市浦村社会福祉大会が開催されました。

これは「みんなが健康で安心して暮らせる福祉の里づくりを目指すこと」を目的に、十二回目の開催となります。

当日は、高松三村長も福祉の里づくりには隣人同士、さりげない思いやりの心が基本である」等とあいさつし、各地区婦人会のアトクショーを楽しみました。

ゲートボールを楽しむ

市浦村郵便局長杯開催



ねらいをさだめたし、後は打つだけ……………



佐藤ノリさん
(脇元地区)

「村民の健康維持とスポーツ活動の普及を図ることを目的に、第五回市浦村郵便局長杯親善ゲートボール大会が開催されました。

十一月二十一日、B&G体育館で九チームがスティックさばきを競い合い、十三第一チームが優勝しました。

〈参加者のコメント〉

始めてからもう十年になります。おもしろくて、まだまだやめられそうもないですね。

紹介します

日頃、村の教育行政に尽力されている五人の教育委員を紹介いたします。



委員(教育長) 木村 義光さん



委員 青山 香さん



委員 白川 行雄さん



職務代理者 成田 永吉さん



委員長 丁子谷 悟さん

鼓笛隊セツトに大喜び

日本防火協会より贈呈



▶表彰される相内保育所児童

十一月十三日、相内幼年消防クラブに日本防火協会より鼓笛隊セツトが贈られ、伝達式が行われました。これは、相内保育所で消防クラブが設立され、防火思想の普及とさまざまな行事に積極的に参加したこと等の功績が認められたものです。保育所では、毎日の楽器指導に活用し、子ども達は大喜びしています。

新民生児童委員決まる



越野 清志さん



青山 ミエさん



吉田 ちやさん



村上ヨシエさん



村元 セツさん



成田 ユリさん



工藤嘉四蔵さん



石岡ツルエさん



湯浅 うめさん



梶浦 ミナさん



有馬 正年さん



三和 淑子さん



竹谷ヨシエさん

このほど、民生児童委員の改選が行われ、十二月一日付け(任期三年)で、十三人の方が厚生大臣より委嘱されましたので紹介します。

県では、地域農業のリーダーとして指導的役割を果たし



村 内 初

青森県農業経営士に

三浦 俊一さん(相内地区)

ている農業者を青森県農業経営士として認定していますが、三浦俊一さん(写真)が村内第一号に認定されました。三浦さんは、市浦村農協ハウス部長として、夏秋トマト、オータムボエムの導入に積極的に取組み、野菜の周年産地化を推進するなど、地域農業の振興に貢献した実績が認められたものです。

善意ありがとう

社会福祉協議会

この感謝と亡父の香典返の一部を寄付されました。

○亀田 勉さん 二十万円

○佐藤ヤイさん 三万円

故亀田佐之助さんの香典返

の一部を、社会福祉に役立てて下さいと寄付されました。

た。

悠遊郷

○工藤麻さん(浪岡町連合青年団) 一万七千円

○秋田谷セイさん 雑巾 三十枚

昨年、台風十九号により災害の際、ふるさとまつりであり

この即売会が大盛況だった

役場建設課よりお願い

除雪作業にご協力を!!

冬期間の交通について、安全で快適な生活をおくるために、つぎの点について皆さんの協力をお願いします。

- 一、路上駐車はしないで下さい。
- 二、故障車には目印の赤旗を立てて下さい。
- 三、道路に雪を捨てないで下さい。
- 四、作業中の除雪車の三〇メートル以内に近寄らないで下さい。
- 五、除雪作業車は右側走行する場合もありますので、一般車両は十分注意して走行して下さい。
- 六、ゴミは所定の場所に積み重ねて整理して下さい。

ヨーロッパ見てくる記 ⑧

市浦村総務課長補佐 古川 徹

早いもので、欧州の報告をはじめから一年を経過してしまいましたが、

十月の初めには研修に参加

した団員三十人が参加し、青森で情報交換会を開催しました。

一年ぶりで会う団員もあり、研修のこと、現在の仕事のことなど夜遅くまで語り合ひ友情を深めました。

最終回として、産業廃棄物の現状について報告し、見学記を締めることにいたしました。

フランスの廃棄物処理施設を訪ねて

パリの東方三區にある廃棄物処理施設フランス・ディシエ社を訪ねた。

ディシエとはゴミの意味でありディシエ社は民間の処理

会社である。

フランスの廃棄物処理体系はクラス1から3までに分けられていて、

クラス3は、建築物の廃材などのいわゆる非活性のもの、

クラス2は、家庭用廃棄物で活性のものである。そして、

クラス1は、工場などの産業廃棄物である。

この施設は、クラス1にあたりフランス国内でも最大級の処理能力があるということでした。石灰石の石切り場を買取り、その跡地を利用して

ゴミ処理システムとして、まずトラックにより運びこまれた工場での廃棄物は、トラックスケール(重量測定機)を通して後、ラボロリー

により内容分析が実施され化学的なチェックを受ける。

この間、トラックは待機し、分析結果で問題なければ通過を許されて(2000年11日)石切り場跡地に投棄される。

投棄されたゴミは単に堆積

されるのではなく、一定のところで粘土質の土壌で覆うというサンドイッチ状に、何層もしていく方法である。

これは、降雨の地下浸透による水質汚濁を考慮し、このゴミの層によって雨水を通過させ、排水パイプにより収集

するため池に注ぎ、さらに浄水場において浄化するというシステムを採用している。

現在は、約四〇mの高さに堆積されており最終的には六五mにするという。

また、土中より発生するバイオガスは、一五〇基のパイプにより吸取(一〇〇m³/h)燃焼させて処理し、その熱は温室に利用し花の栽培を

している。

ため池に溜水させている廃水は、生物学的処理(バクテリアの培養等)をした後、活性炭を通すなど化学的処理を

施し、流出している。

この施設が満杯となった後は、公園として利用する計画になっている。

環境アセスメントについては、施設の計画当初より厳しい審査を受けており、アメントイ問題についても、常に

考え対処しているということでした。

この施設の視察でフランス



パリオペラ座の前で記念撮影する古川徹さん(右端)

その一端を垣間見ることができました。

満杯後、この地を訪れた人は、自分の立っている芝生の下に産業廃棄物が埋まっているとはだれも思わないだろう

と、この計画の奥の深さに感慨を新たにするとともに今後の行政の進むべき方向を感じ

た。

終わりに

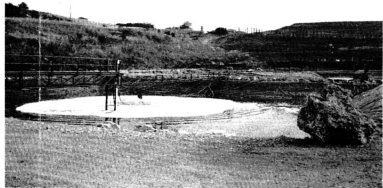
長く掲載してきた、欧州見

てくる記をこれで終わらせていただきますが、訪問先でこ

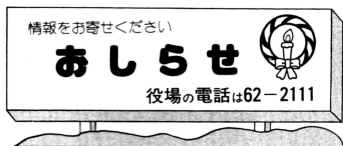
報告では省略させていただきます。この箇所が多々あります。この点については、機会あることにお話ししたいと思います。

この種の研修が今後とも実施され、より多くの村職員及び村民が参加される機会があることを希望し終わります。

長期間、御愛読ありがとうございました。今月号をもって「ヨーロッパ見てくる記」は終了させていただきます。



化学処理施設



呼吸教室を開催します

気管支喘息、慢性気管支炎、気管支拡張症等と診断され、現在、息切れ、咳、痰等の症状のある人を対象に、日常生活のあり方、呼吸法等を盛り込んだ「呼吸教室」を開催しますのでご参加ください。

1. 日時

- 1 回目 平成5年1月13日(水)
2 回目 平成5年1月20日(水)

◆いずれも午前9時30分～12時

2. 場所

五所川原保健所会議室

3. 受講料

無料

4. 申込み先

五所川原保健所健康増進課
担当 佐藤明美保健師

※家族同伴、代理の出席でも構いません。当日は運動に適した服装でご参加下さい。

平成5年度青森職業能力開発短期大学校学生募集

青森職業能力開発短期大学校(平成5年3月までは、青森職業訓練短期大学校)では、十分に基礎的な技術力を持ちつつ、常に最先端の技術を学ぶことにより、自らの創造性を発揮することのできる実践技術者を育成するため、平成5年度入学生を募集します。

◆募集人員

機械システム系 50名

電気・電子システム系 20名

情報システム系 20名

◇願書受付期間

平成5年1月18日から2月5日

◇試験日

平成5年2月17日

◇試験教科

数学Ⅰ、基礎解析、英語Ⅰ

◇経費

入学金は無料で、授業料は年額20万円程度。

※そのほか詳細については、青森職業訓練短期大学校学生課(電話37-3201番)までお気軽にどうぞ。

戸籍手数料が改定されます

このたび、戸籍手数料令の一部改正により、戸籍謄本等の交付手数料が平成5年1月1日より、つぎのとおり改定されました。

種 類	現 行	改定額
戸籍の謄本又は抄本	300	400
1通		
除籍の謄本又は抄本	500	700
1通		
戸籍の記載事項証明	200	300
証明事項1件		
除籍の記載事項証明	300	400
証明事項1件		
届書の受理等の証明書	200	300
1通		
令5号ただし書の証明書	1,000	1,300
1通		
届書等の閲覧	200	300
書類1件		

※詳しいことは、役場住民サービス係までお気軽にどうぞ。

市浦村の人口と世帯数 平成4.12.1現在

大字名	前月人口	人 口	世帯数
相 内	1,383	1,383	412
桂 川	81	81	22
太 田	300	299	94
藍 元	604	604	205
磯 松	336	336	116
十 三	842	834	258
計	3,546	3,537	1,107

年金コーナー

保養センターでリフレッシュ

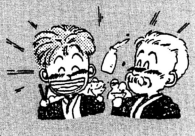
国民年金に加入しているみなさんが、くつろぎと健康づくりで心身をリフレッシュできるようにと国で建設しているのが、国民年金保養センターです。

国民年金保養センターは、44都道府県に48施設が設置されており、青森県では、昭和50年にオープンした「つがる富士見荘」があります。

リングで知られる津軽平野のほぼ中央、津軽富士見湖畔にあり、全面ガラス張りの明るい温泉浴室からは、富士見湖畔と湖面に姿を映す岩木山が眺められます。

その他、ゲートボール、テニス、富士見湖一周のサイクリング、富士見湖でのへら餅釣りが楽しめます。

国民年金の被保険者、受給者は割引料金になっていますので、ぜひご利用ください。
問い合わせ、申込みは直接「つがる富士見荘」へ。電話22-3003番。



"なんでも110番係"をご利用下さい

行政に対する要望、苦情、相談などお気軽にどうぞ

担当区域	担当者名	平日の電話番号	自宅の電話番号
相内・桂川	建設課 長 安保隆悦	内線22	62-2184
太田	企画観光課 長 山内守榮	内線17	62-2260
磯松	住民福祉課 長 桑野邦夫	内線31	62-2374
藍元	総務課 長 竹谷博則	内線21	62-2252
十三	産業振興課 長 松江幸勝	内線25	62-2472

無料
交通事故
ご相談

●電話のご相談もお受けします

☎0177-22-1025(直通)

相談日：月曜日から金曜午前9時～12時
午後1時～4時40分(祝祭日を除く)
●専門の相談員が専任になってご相談に応じます
●弁護士相談日：日曜日第4水曜日
午後1時～4時

社団法人 日本損害保険協会

青森自動車保険請求相談センター

青森市埴町2-1-7 日産大災青森ビル4階(青森文化会館向い)
青森調査事務所内 ☎0177-76-4391

